

**砺波総合病院**  
から

臨床検査科  
永田 肇

市立 砺波総合病院  
☎32-3320

病院のホームページもご覧ください。

## 感染症管理システム

### 【感染症とは何】

細菌やウイルスなどの病原体が、体に侵入することによって引き起こす病気です。

主にウイルス、細菌、真菌（カビ）マイコプラズマ、クラミジアなどがあります。

例えば、咳やくしゃみ、鼻水などの症状がでる風邪や、熱が出るインフルエンザ、病原体で汚染された物を食べることで吐き気や下痢などの症状が出る食中毒も感染症の一種です。

### 【感染症管理の大切さ】

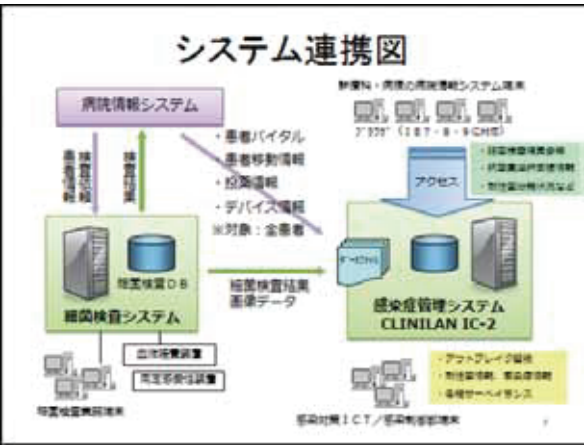
病院は病気の人が集まるところなので、感染の機会が多い場所です。また、

お薬が効きにくい菌（薬剤耐性菌）がいたりして感染症が発生しやすい場所であるといえます。

医師や看護師などの医療従事者は、感染症の患者さんと接触をする機会が多いため、自身が感染源となつて大勢の患者さんに感染を広がってしまう危険があります。病気や怪我を治すために入院したのに別の病気に感染してしまつては大変です。このような感染を未然に防ぐために当院で活用しているのが、今回ご紹介する「感染症管理システム」です。

### 【システムの特徴】

感染症管理システムは、検査室から報告する検査データや既存の電子カル



テシシステムの情報などから必要な情報を収集・集計して、院内感染を早期に発見し、適正な治療や感染対策を有効的に実施するための、診療支援システムです。以下にいくつかの患者情報との連携により実現する機能を紹介します。

### ●院内感染マップ

院内感染に関連する菌が検出された患者さんや、インフルエンザなどのウイルス抗原検査の陽性の患者さんをリスト表示することに加え、院内の病棟・病室レイアウトとリンクさせて視覚的な情報を提供します。



### ●患者モニタリング (臨床経過図)

患者さんの検査データ、バイタルサイン(体温、血圧)などの変動や、投与された抗菌薬など感染症の経過に関連のある情報を、時系列的にビジュアルな情報として表示します。治療効果の確認や治療方針の変更の際に、情報を総合的に判断することができます。



### 最後に

常に良質な医療を提供するために、院内感染防止に努めることは重要であります。

システムを用いて感染症の発生状況を調査・集計・分析することで、今後も安全で安心な医療環境を患者さんに提供いたします。